

COMPASS

1

2020 JANUARY
VOL.391

大分県の中小企業と組合のための情報誌

謹賀新年

■年頭所感

■がんばる組合探訪記

USAプラスワン企業組合

■特集

第71回 中小企業団体全国大会 開催

大分県中小企業団体中央会 臨時総会・組合管理者講習会 開催

■ニュースフラッシュ

田口芳信副会長が旭日双光章を受章

中小企業等協同組合法施行70周年及び中小企業団体の組織に関する法律施行60周年記念式典が開催されました

「おおいた総合ものづくり展2019」が開催されました

第2回正副・常任合同会議、第4回理事会 開催のお知らせ

令和2年度「青年部の集い in 大分」開催決定！

地域別セミナーの開催

「中小企業テクノフェア in 九州2019」大分県チーム出展

令和元年度中小企業後継者創出育成セミナーを開催しました

福井県中小企業団体中央会が視察のため大分を訪問しました

当会職員がごみ拾い活動を行いました

本誌で紹介する組合を募集しています

■点と線

おおいたビジネスプラットフォーム事業協同組合 理事長

社会保険労務士 工藤 和義 氏

■情報連絡員レポート

大分県中小企業団体中央会

〒870-0026 大分市金池町3丁目1番64号(大分県中小企業会館4階)

TEL.097-536-6331 FAX.097-537-2644

URL: <http://www.chuokai-oita.or.jp/>

年頭所感



大分県中小企業団体中央会
会長 高山 泰四郎

会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、「令和」初の新春をお健やかに迎えになられたことと、心よりお慶び申し上げます。

また、旧年中は、本会の事業運営に格別のご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この令和の新春に当たり、本会といたしましても役員一同、気持ちを新たに会員サービスの充実に努めてまいり所存でありますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。さて、昨年は、ラグビーワールドカップが日本で初めて開催されました。大分でも5試合が行われ、昭和電工ドーム大分で国内外から延べ17万人を超える方々が観戦するなど大成功のうちに終わりました。大分県としては、新時代の始まりにふさわしい良いスタートが切れたものと感じています。

一方で、足元の経済の状況を見ると、穏やかな回復基調が続いているとはいえ、県内の多くの中小企業・小規模事業者が未だにこれを実感できない状況が続いています。会員の皆様におかれては、昨年10月の消費税率の引き上げに対する対応に加え、益々深刻化する人手不足や事業承継の問題、働き方改革や近年頻発する大規模災害への対応等々、山積する喫緊の課題に日々苦慮・奮闘された1年ではなかったかと思います。

引き続きこの状況は続くものと思われませんが、本年は、半世紀ぶりにオリンピック・パラリンピックが東京で開催されます。「景気は気から」といわれるように、東京五輪の熱気も力に、中小企業・小規模事業者が諸課題に果敢に立ち向うことが大事ではないかと思えます。

そして、何よりこういう時にこそ、中小企業組合を通じて、足りない経営資源を相互に補完し合い連携する中で、事業の効率化や生産性の向上を図ること、あるいは販路開拓や新たな事業分野へのチャレンジなどに取り組むことが重要です。

本会といたしましては、『『自助・公助・共助』の精神の下、常に組合と共に歩む中央会を目指す』を合言葉に、中小企業の連携組織の専門支援機関として、会員の皆様方のご支援を行ってまいり所存であります。どうか積極的なご活用をよろしくお願い申し上げます。

併せて、本年9月には60回の節目となる「中小企業団体九州大会」が本県で10年ぶりに開催されますので、大会の成功に向けて、ご支援ご協力とともに、積極的なご参加をお願いする次第です。

結びとなりますが、会員の皆様方のご発展とご健勝を祈念申し上げ年頭のご挨拶とさせていただきます。



大分県知事
広瀬 勝貞

新年明けましておめでとうございます。

大分県中小企業団体中央会及び会員の皆様方には、常日頃から、事業協同組合等の事業推進により、地域経済の活性化に多大なご尽力を賜り、深く感謝申し上げます。

昨年は、令和という新しい時代が始まり、ラグビーワールドカップ日本大会では、日本代表の活躍もあり国全体が盛り上がりました。大分開催も大盛況で、海外からの観戦客は想定を大きく上回る約6万人となり、県を挙げたおもてなしにも、多くの来県者から好評をいただきました。皆様方のご協力に心から御礼申し上げます。

さて、県では、次の三つの基本方針を掲げ政策実現に向けた取組を進めています。

一つ目は、大分県版地方創生の加速前進です。子育て満足度、健康寿命、障がい者雇用率の3つの日本一の実現や、多様な人材の活用と働き方改革の推進などに取り組めます。

二つ目は、先端技術への挑戦です。ドローンやアバターを活用した新産業の創出や、次世代モビリティサービスの導入などによる地域課題の解決に取り組みます。

三つ目は、強靱な県土づくりです。大規模自然災害や南海トラフ巨大地震等に備え、抜本的かつ総合的な治山・治水対策など、県民の命と暮らしを守る防災・減災対策をしっかりと進めます。

特に、県経済を活性化させるためには、県内企業の99.9%を占める中小企業の元気が何より大事です。

貴会におかれましては、中小企業団体の支援機関として、引き続き、強いリーダーシップを発揮していただき、また、会員の皆様方におかれましても、活力溢れる大分県づくりに向け、一層のご協力をお願いします。

結びに、大分県中小企業団体中央会の今後益々のご発展と会員の皆様方のご健勝、ご活躍を祈念申し上げ、年頭の挨拶といたします。



九州経済産業局長
米田 健三

昨年、8月末の九州豪雨をはじめ、自然災害により被災された方々に心からお見舞い申し上げます。被災地域の一刻も早い復興に向け、関係機関と連携して取り組んでまいります。

人口減少・少子高齢化等による人手不足や後継者問題などの課題は、九州においても顕在化しています。

九州経済産業局では、第4次産業革命の実現に向けて、IoT、AIの導入・実装等を通じた生産性向上を支援いたします。若者や女性、シニア人材等と企業とのマッ

チング・定着促進により、多様な人材の確保を支援いたします。また、関係機関とともにマッチング等の支援を行うとともに、事業承継税制の活用等により、円滑な事業承継を促進いたします。さらには、海外展開支援や、BCP策定支援等を通じた中小企業の事業継続力の強化、エネルギーの安定供給確保に万全を期すなど、九州経済の持続可能な成長の実現に向けて、職員一丸となって取り組んでまいります。



全国中小企業団体中央会
会長 森 洋

明けましておめでとうございます。令和2年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶申し上げます。

昨年6月に会長に就任後、初めて迎える新年であり、大変身の引き締まる思いであります。

昨年は、台風をはじめとした一連の風水害等による被害が相次いで発生し、甚大な被害を及ぼしました。被災された皆様には謹んでお見舞い申し上げますとともに、一刻も早く復旧されますことをご祈念申し上げます。

また、11月26日には「中小企業等協同組合法施行70周年及び中小企業団体の組織に関する法律施行60周年記念式典」を開催しました。表彰の栄に浴されました受彰者の皆様方に対し心よりお祝い申し上げますとともに、そのご努力に深く敬意を表します。

会長として半年間を振り返りますと、自然災害による被害、深刻な人手不足、事業承継、消費増税と複数税率の導入、働き方改革などへの対応、最低賃金の引上げ、さらには米中の貿易摩擦による受注減少など、中小企業を取り巻く事業環境は、厳しさを増しております。

このような状況の中、中小企業においては生産性向上が急務であり、そのためには、個々の自助努力に加えて、中小企業組合による共同化、協業化や企業間の連携強化を図るなど、積極果敢に対応していくことが重要であります。

昨年11月7日に鹿児島市の鹿児島アリーナにて開催した「第71回中小企業団体全国大会」では、全国各地から

中小企業団体の関係者3,000名が参集し、

- I. 中小企業・小規模事業者の生産性向上支援等の拡充
- II. 中小企業の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進
- III. 震災復旧・復興支援、豪雨等による災害対策の拡充
- IV. 中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備

などを決議し、実現に向けて政府等に要望して参りました。

全国中央会は、令和の時代の新しい組合と中央会のあり方を見つめ、現場の声を大切にしながら、中小企業を代表する組織としての政策提言を行って参ります。また、「頼られる全国中央会」となるよう、業務執行体制の充実及び中央会の社会的なプレゼンス向上を図るため、都道府県中央会や全国団体と一体となって、会員の皆様に対する伴走型・提案型の支援の充実・強化を図っていく所存です。

本年7月には、いよいよ東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。世界に日本の中小企業の魅力を発信する絶好の機会でもあります。本年が中小企業組合と中小企業にとりまして、オリンピック・イヤーにふさわしい、活気に満ちた活力あふれる素晴らしい1年となりますことを心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

令和2年元旦

USAプラスワン企業組合



大園 清一郎 理事長

組合概要

[理事長]	大園 清一郎
[設立]	平成31年4月18日
[組合員数]	12名
[出資金]	1,200,000円
[主な事業内容]	加工食品の製造及び販売 農林水産物及び加工食品等の受託販売
[住所]	〒879-1124 大分県宇佐市大字山830番地の2

■設立の経緯について

昨今、地元宇佐市においても観光客の減少や少子高齢化が進んでいます。これまでも、それぞれ地区単位では地域活性化につながるイベントなどを開催してきました。しかし、十分な効果が得られずにいました。また、高速道路出入口も市内より離れた場所、特に我々JR宇佐駅周辺地区にとっては、今後さらに地域が衰退していくのではないかと危機感を抱いていました。このような中、地域内に道の駅ができるとの話が立ち上がり、地元区長や有志が集まって話をする中で、「地元活性化のチャンス。何か我々で出来る事はないか。」となり、同じ志を持つ12名が集まりました。

宇佐市には、長洲漁港の鰹や味一ねぎをはじめとした漁業・農業の地域資源が十分あることなどから、みんなで力を合わせ、地域を盛り上げていこうという話となり、企業組合を設立することになりました。

■現在の事業活動について

平成31年4月に設立した後、現在に至るまで地域の一員となれるように活動しております。地域の方にUSAプラスワン企業組合のことを知ってもらうために、各種イベントへの出店や学習体験支援事業を通して、地域住民と交流しています。

宇佐市長洲の「浜の市」や「中津からあげフェスタ」等のイベントでは、組合員の漁師から仕入れた地元食材で作った「鰹のから揚げ」や「小エビのから揚げ」などを販売し、地元の良さをアピールする活動を実施しました。



宇佐浜の市の様子



漁業体験での食事の様子



農業体験の様子

また、地元の小学生を対象に、組合の活動や地域の良さをあらためて発見してもらうことを目的として、漁業・農業体験学習を8月に実施しました。漁業体験学習では、実際の漁船に乗り込み、漁師立会いで漁を行いました。また、農業体験学習では同じく地元の小学生を対象として、小ネギのブランドでもある「味ーねぎ」の収穫体験を行い、収穫したネギをみんなで調理し、頂きました。

これらの日常ではなかなかできない体験を通じ、あらためて地域の良さを理解してもらうきっかけとなったと思います。

それぞれの体験学習は、参加されたお子さんや親御さんに大変好評で、「次の開催も是非やってほしい」とのお声掛けをいただきました。今後も活動を継続していこうと考えています。



漁業体験の様子

当組合では、6次産品開発事業として、地魚や味ーねぎを使用した即席味噌汁（仮称：味噌玉）の開発、地魚ミンチカツの商品化などに取り組んでいます。将来、地域の特産品を使用したこれらの商品の知名度が向上していくよう、商品開発を継続していきます。

■当組合の強みや特徴について

当組合には、地元宇佐市を盛り上げたいという熱意を持った様々な組合員がいます。漁業・農業従事者をはじめ、飲食業関係者、小売業を営む者、イベントの企画・設営を行う者など多彩な組合員がおり、地域活性化のために様々な意見を取り入れる仕組みができています。

多彩な組合員がいることで食材の調達から商品開発・製造・販売・販路開拓に至るまで各分野のネット

ワークができており、組合の内部で事業を完結させることができます。そのため、事業を行う時の企画から実行までのスピードが格段に速いことが強みです。

■今後の活動について

現在まで行ってきた活動を継続し、地域の皆様に組合のことをもっと知って頂けるように活動を行うと共に、組合での事業を通じ、地域資源の掘り起こしを行っていきます。

また、道の駅開設の際には、地域と行政とのパイプ役となり、周辺地域の特産品を地元だけでなく、宇佐市の魅力を県内外にも発信して行き、地域活性化への貢献という役割を担う事のできる組合になりたいと考えています。

「新時代の幕開け 団結でひらく 組合の未来 ～時空を超えて 舞台は鹿児島から～」

第71回 中小企業団体全国大会 開催



「第71回中小企業団体全国大会」が11月7日、「新時代の幕開け 団結でひらく 組合の未来 ～時空を超えて 舞台は鹿児島から～」というスローガンを掲げ、「鹿児島アリーナ」において中野洋昌・経済産業大臣政務官等の臨席の下、開催されました。

本大会には、三反園訓・鹿児島県知事、森博幸・鹿児島市長、中野洋昌・経済産業大臣政務官、土屋喜久・厚生労働審議官、道野英司・農林水産省大臣官房審議官、関根正裕・商工中金代表取締役社長、森義久・全国商工会連合会会長など、政府、中央関係機関、各政党代表の来賓をはじめ、全国から中小企業団体の関係者約3,000名が一堂に会しました。本大会は、中小企業者自らが組織する全国約3万組合等が有する差し迫った意見を総意としてとりまとめ、これを内外に広く表明するとともに、中小企業者による中小企業者の持続的発展のための組織である組合等をはじめとする連携組織の発展に向けた不断の努力を決意することにより中小企業の振興施策の強化、安定した中小企業の成長と豊かな地域社会の実現を図ることを目的とするものです。

本大会では、小正芳史・鹿児島県中央会会長が議長に、島袋武・沖縄県中央会会長、阿部真也・茨城県中央会会長がそれぞれ副議長に選任されて議事が進行し、「中小企業・小規模事業者等の生産性向上支援策等の拡充」、「中小企業の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進」、「震災復旧・復興支援・豪雨等による災害対策の拡充」、「中小企業・小規



森 洋・全国中央会会長



小正 芳史・鹿児島県中央会会長

模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備」等、地域を支える中小企業の持続的な発展を実現するため、中小企業対策の拡充に関する26項目を決議しました。

本大会の意義を内外に表明するため、岩重昌勝・鹿児島県中央会副会長が、「中小企業・小規模事業者を取り巻く経営環境は、深刻化する人手不足、事業承継問題、最低賃金の引上げによる人件費コストの増加、働き方改革への対応、消費税率引上げと複数税率対応など、課題が山積している状況にある。このような状況の中、中小企業の生産性向上が急務であり、そのためには、個々の自助努力に加えて、中小企業組合をはじめ共同化、協業化、事業統合など企業間の



全国大会会場の様子

連携強化が重要になる。新たな令和の時代を切り拓くべく、積極果敢に行動することを決意する」とした『大会宣言』を高らかに宣言し、満場の拍手の下、採択されました。

また、本大会では、優良組合（34組合）、組合功労者（86名）、中央会優秀専従者（22名）の表彰が執り行われ、本県からは、優良組合として日田市管工事協同組合（理事長 江藤秀平）、組合功労者として板井達男（大分もやし協業組合 理事長）、中央会優秀専従者として藤田里美（大分県中小企業団体中央会 総務課長）が表彰されました。

次期全国大会については、令和2年10月22日（木）に、茨城県において開催されることが発表され、大会旗が森会長から阿部貞也・茨城県中央会会長へ継承、阿部会長が次期開催地会長挨拶を行いました。その後、豊永厚志・（独）中小企業基盤整備機構理事長のかけ声で万歳三唱の後、閉会となりました。なお、大会と並行して同会場内にて鹿児島特産品の販売・飲食コーナーが設けられました。多くの参加者が鹿児島の名産品を買い求めるなど盛況でした。また、九州・沖縄ものづくり展も開催され、大分県からは、フドーキン醤油株式会社が出展しました。

また、大分県中央会のツアーでは、嘉之助蒸留所や仙巖園など鹿児島の産業や観光名所を巡りました。



表彰式の様子



大会旗の継承
今回の開催地は茨城県



オープニング 霧島九面太鼓



嘉之助蒸留所の見学風景



仙巖園の散策風景

大分県からの表彰者



〔優良組合〕
日田市管工事協同組合
(理事長 江藤 秀平氏)



〔組合功労者〕
板井 達男 氏
(大分もやし協業組合 理事長)

なお、大分県からは、本大会に61名のご参加をいただきました。業務ご多忙の折、ご参加いただいた方々に、この場を借りて深く感謝申し上げます。

大分県中小企業団体中央会 臨時総会・組合管理者講習会 開催

去る9月26日（木）、レンブラントホテル大分において、臨時総会・組合管理者講習会を開催しました。会員組合の代表など274人（委任状含む）が出席、全2議案が原案通り承認されました。

小野泰男副会長の開会宣言に続いて、高山泰四郎会長が挨拶し、中央会の重点事業の進捗状況について説明すると共に「中央会は、今後とも会員皆様方の課題解決のため、迅速かつきめ細やかな支援と様々な事業を展開し、役職員一丸となって、その責任を果たして参る所存であります。」と述べました。議長には、安部省祐副会長が選出され、

議案審議に入り、上程された全議案が原案通り承認されました。今回の臨時総会で理事補充選挙が行われ、その後の理事会にて、新たな専務理事に飯田聡一氏が就任されました。



臨時総会の様子



飯田専務理事就任挨拶



講師 日本銀行大分支店長 森 毅 氏

理事会終了後には、組合管理者講習会が開催され、多くの組合関係者様よりご参加をいただきました。組合管理者講習会は、組合運営が円滑に実施され、更なる充実を図ることを目的に、組合の管理及び事業推進の要である組合役職員を対象として毎年開催されています。

本年度の講習会では、日本銀行大分支店長 森 毅氏を講師とし招聘し、「『日本人の勝算』を読む」と題して講演いただきました。

講演後は講師を交えての情報交換会を開催しました。交換会では、安部副会長が開会挨拶を行い、大分県信用保証協会の日高雅近会長より乾杯を賜りました。参加者は和やかな雰囲気の中で活発な意見交換を行い、組合間で交流する貴重な機会となりました。



情報交換会の様子

田口芳信副会長が旭日双光章を受章

令和元年秋の叙勲で、田口芳信氏（大分県中小企業団体中央会副会長）は、中小企業の振興に尽力した功績が認められ、旭日双光章を受章されました。栄えある受章おめでとうございます。



中小企業等協同組合法施行70周年及び中小企業団体の組織に関する法律施行60周年記念式典が開催されました

去る11月26日（火）、ANAインターコンチネンタルホテル東京「プロミネンス」において、中小企業等協同組合法施行70周年及び中小企業団体の組織に関する法律施行60周年記念式典が開催され、受章者6名にご出席いただきました。

この表彰は、中小企業等協同組合法並びに中小企業団体の組織に関する法律が施行されて以来、その運営が特に優良と認められ、他の模範とするに足る組合や発展に寄与した功績の顕著な方を表彰し、協同組合等並びに商工組合等の発展と中小企業の組織化の推進を図ることを目的としています。

* 中小企業等協同組合法施行70周年表彰

- ・ 農林水産大臣賞 優良組合
大分県木材協同組合連合会（代表理事 安部 省祐）
- ・ 中小企業庁長官賞 組合功労者
池邊 正廣（企業組合大分電気サービス 代表理事）
栗屋 しのぶ（企業組合オフィスケイ 代表理事）
- ・ 全国中小企業団体中央会会長賞 組合専従優良職員
山本 節夫（佐伯鉄工業協同組合）
井上 勝喜（日田木材協同組合）
伊津野 進（大分コンクリートポンプ協同組合）
広瀬 篤子（大分市水産物仲卸協同組合）
植木 薫（大分県保険医協同組合）
羽田野 哲郎（豊肥地区ガス保安センター協同組合）
井上 千鶴（大分市別保商工振興協同組合）

* 中小企業団体の組織に関する法律施行60周年表彰

- ・ 中小企業庁長官賞 優良組合
大分みそ協業組合（代表理事 小手川 強二）
- ・ 全国中小企業団体中央会会長賞 組合専従優良職員
平松 敏明（協業組合大分管理工事センター）
早瀬 大雄（大分県菓子工業組合）



「おおいた総合ものづくり展2019」が開催されました

「おおいた総合ものづくり展2019」が、令和1年10月29日～30日に別府国際コンベンションセンター ビーチコンプラザ（別府市山の手町12-1）にて開催されました。このものづくり展は、県内「ものづくり補助金」採択事業者の成果を広く発表し、商談機会の提供を通じ、採択事業者の販路拡大やビジネスマッチング等の支援、並びにもものづくり補助金の更なる周知を目的とし、開催するものです。

清松総合鐵工（株）の清松社長、竹下製菓（株）の竹下社長、首都大学東京の森本名誉教授を招聘し講演会、県内ものづくり採択事業者4社により製作された、地球低軌道環境観測衛星「てんこう」の動画上映や大分工業高等専門学校ロボット研究部による「高専ロボット」の実演などが行われました。

また、30の事業者がブースを設け、ものづくり補助金を活用した新技術や新サービスのPRを行い、2日間で700人近い来場者がありました。



第2回正副・常任合同会議、第4回理事会 開催のお知らせ

日 時：令和2年2月27日（木）午後より

場 所：大分県大分市府内町1-4-28「大分センチュリーホテル」

詳細は、後日ご案内いたします。

■令和2年度「青年部の集い in 大分」開催決定！

毎年九州各県で開催されている九州ブロック中小企業青年中央会による「青年部の集い」。今年は全国大会の開催にあわせ、11月7日（木）に鹿児島県で開催されました。



九州各県から参加した青年部会員約150名が城山ホテル鹿児島に集結。九州ブロック8県の代表者による焼酎の鏡開きでスタートし、アトラクションや交流懇親で楽しい時間を過ごしました。

締め際に、次年度の開催県の発表があり、大分県と決定。次期開催県挨拶として、大分県中小企業団体中央会青年部会の伊藤大輔会長と会員がステージに上がり、大分県での再集結を誓いました。

■地域別セミナーの開催

当会では、11月14日（別府市）、22日（日田市）、27日（佐伯市）の3会場において、中央会地域別セミナーを開催しました。第一部では、清成真一事務所 代表 清成真一氏を講師に迎え、「人材の有効活用について」のテーマでの講演後、大分県中央会より外国人技能実習制度について、商工組合中央金庫より業務及び支援事例についての説明がありました。



第二部では、個別相談会を行い、組合事業運営等における様々な相談に対応しました。

■「中小企業テクノフェア in 九州2019」大分県チーム出展

「ものづくり補助金」の平成24年度補正～平成26年度補正事業における採択事業者を対象に、北九州で開催される展示商談会に合同出展しました。

西日本総合展示場で10月9日（水）～11日（金）に開催された「中小企業テクノフェア in 九州2019」は、本年で28年目を迎える展示会で、「エコテクノ2019～地球環境ソリューション展／エネルギー先端技術展～」とも同時開催となっており、例年約3万人が来場しています。

大分県からの出展事業者5社が一つにまとまり、テーマ「おいたの技術力がここに結集！」として、積極的に商談・アピールを行いました。当会では、今後も引き続き採択事業者を積極的に支援してまいります。



■令和元年度中小企業後継者創出育成セミナーを開催しました

当会では、10月24日、大分センチュリーホテルにおいて、中小企業後継者創出・育成支援事業セミナーを開催しました。講師は、株式会社FOURDEE 代表取締役 佐藤和彦氏で「プロモーションや人材確保に使えるYouTube活用方法」についてお話をいただきました。



セミナーでは、新たな人材確保の手段として、YouTube（動画）を使って企業をPRすることの有効性とその方法について説明しました。事前に撮影した動画をセミナーの最中にアップロードし、アップロード前後で同一の検索ワードで検索した場合どう表示されるのかを確認し、視覚へ訴えることの重要性について詳しく説明を行いました。

■福井県中小企業団体中央会が視察のため大分を訪問しました

福井県中小企業団体中央会の職員2名が、「地域資源の活用」、「組合間連携」、「提案型設立支援」の3つをテーマとし、大分県内の組合の先進事例を視察するため訪問しました。



視察は10月30日～11月1日で行われ、企業組合戸次ごんぼの会、大分県鮪商生活衛生同業組合、大分外国語サポート協同組合を訪問し、組合運営等のお話をうかがいました。

ご協力いただきました3組合の方々にはこの場をお借りして心よりお礼を申し上げます。

なお、今回の視察で得られた情報は、今後の中央会の組合支援に役立てられます。

■当会職員がごみ拾い活動を行いました

大分県中小企業団体中央会では、「環境保全・環境美化等活動」への取り組みとして、毎年、当会職員が大分県中小企業会館周辺のごみ拾いを行っています。本年度も11月12日の朝と昼の2回に分けて実施しました。



近隣の方々が気持ちよく過ごせるようにと、職員一同意気込んで活動を行いました。

■本誌で紹介する組合を募集しています

本誌に登場していただける組合を募集しています。組合の活躍状況や業務PRなど、他組合の参考事例とさせていただきます。組合の情報発信、組合員間相互の連携に向けた一助として、ぜひご協力ください。

点と線

人生100年時代!! 70歳までの雇用を!

おおいたビジネスプラットフォーム
事業協同組合 理事長
工藤 和義 (社会保険労務士)



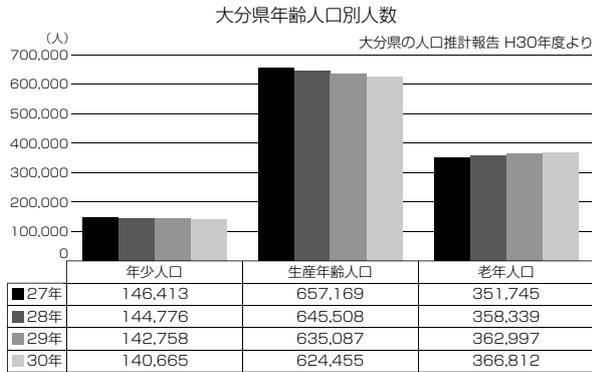
新年あけましておめでとうございます。2020年も皆様にとって素晴らしい1年となりますようお祈りいたします。

今回は、長寿時代に際しての内容をお届けいたします。

【高齢者雇用安定法改正へ】

厚生労働省は、今年の通常国会に高齢者雇用安定法の大幅改正案を提出する方針を明らかにしました。

働く意欲のある高齢者がこれまで培ってきた経験や技能など活用できる能力を十分に発揮できるよう70歳までの雇用・就業維持を義務化するということです。(義務化といっても努力義務ですが)



ちなみに大分県の年齢人口別(3区分)人数は上記のようになっております。

皆さんの会社で就業規則を今一度見直しをしていただいておりますが、現行の高齢者雇用安定法では、まだ定年は60歳のみですが、原則65歳までの再雇用が義務付けられております。(ただし、経過措置としてH25年3月末までに締結した労使協定による基準による再雇用選別年齢があります)

そのため、平成25年4月以降に見直しをしていない場合は、定年及び再雇用で法違反状態となっている可能性がありますのでご確認ください。

現状では、高齢者の雇用確保措置として①定年の引上げ②継続雇用制度の導入③定年の廃止のいずれかの実施が義務付けられていますが、今回は、次の選択肢を考えているようです。

- ①定年廃止
- ②70歳までの定年延長
- ③継続雇用制度の導入(70歳まで)
- ④他の企業(子会社・関連会社以外)への再就職あっせん
- ⑤フリーランス契約による資金提供
- ⑥起業支援
- ⑦社会貢献活動に対する資金提供

この中で⑤と⑦の「資金提供」というのは、フリーランスの場合、離職した高齢者に継続的な業務発注契約など、社会貢献活動の場合は、高齢者が所属した団体などへの資金的支援などを念頭に置いているようです。

このことを踏まえて、ICTの活用、AIの普及など技術革新が今後急速に進んでいくことを考えてみます。人工知能や情報通信技術が進んでいくことは、データだけでなく、多種多様な情報の処理における「作業」がヒトの手から機械に移っていくことになると思われます。(単純にヒトが行っていて、「機械でもできること」や「機械のほうが効率的なこと」を目指して開発しているので)

定年を伸ばしても、再雇用を義務付けても「能力の活用」が前提となった就業延長であるため、高齢者にとってもその定年までの「仕事の内容」や「余人をもって代えがたい経験値・スキルの醸成」が重要であるのではないかと思います。

法改正は、2段階で行うということで進めています。つまり、最初は「努力義務」で様子を見て、運用状況などを考えつつ、「義務化」(罰則付きということでしょう)を行うということです。(第2段階はかなり先になると思いますが)

【年金も改正へ】

厚生年金は、現在、就業する高齢者については、収入に応じて年金の調整(在職老齢年金)を行っていますが、この在職老齢年金の仕組みについても改正を入れることになっています。

年金と調整を行う収入金額を緩和し、就業意欲のある高齢者が年金との調整のために「働き方を抑える」ことへ対処し、気にせずに働けるうちは、ガンガン働いてもらいたいということです。(ちなみに将来的には、年金の停止制度そのものも廃止を検討するとのことです。)

また、現在は60歳～70歳の間で支給開始年齢を選択できますが、70歳以降も選択可能にするとのこと。

ちょっとどういうことか理解に苦しみますが、「健康寿命」を見てみると

平成28年

全国平均 男性72.14歳 女性74.79歳

大分県 男性71.54歳 女性75.38歳 となっています。

どうやら、動けるうちは、意欲のあるうちは、「働いて稼いで生きる」というイメージで、そして健康寿命との兼ね合いで、年金での余生という選択をする方が多いという感覚でしょうか。

【働き方改革】

労働時間が長時間になることや休日が取れにくいことなどから、心身の健康状態を確保する。そして「ワーク・ライフ・バランス」を考えて、自分の人生をより豊かにするために、無駄をなくし、効率化を進め、AIの進展など「負担を軽減」していく。

そのような改革の後にこの「高齢期」に到達した人たちはどのような選択をするのでしょうか?

話は戻って、70歳までの就業を目指す高齢者雇用安定法ですが、企業として考えるべきことは、健康状態などの不調者については除外となる可能性があるものの、大半の高齢者を雇用する義務が生じるということです。

そのため、定年に達するまでの間に、自社で欠かせない技能・スキルを積み重ねた人財を形成するかということになるのではないかと思います。

どの年齢段階でもスキルアップの機会を整備し、就業意欲までも高めていき、必要人財を長期的にわたって考えていくことでなければ、継続雇用の義務だけが重くのしかかってくるのかもしれない。

おおいたビジネスプラットフォーム事業協同組合

住所：大分市高砂町2-50 OASISひろば21 3F

TEL：097-576-8303

FAX：097-576-8304



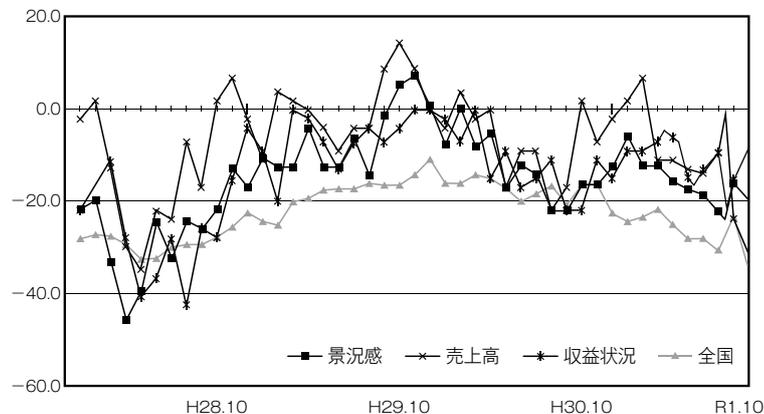
「DIは全9指標すべてが悪化。主要3指標については、収益状況が特に悪化」

令和元年11月分

【11月の景況】

11月のDIは、9指標中6指標が悪化。主要3指標（景況、売上高、収益）に関しては、景況感DI値は、マイナス14と前月のマイナス10に対して4ポイントの悪化、売上高DI値は、マイナス28と前月のマイナス24に対して4ポイントの減少、収益DI値は、マイナス33と前月のマイナス24に対し9ポイントの悪化であった。

主要3指標DI値



※DI（ディフュージョン・インデックス）値とは景気の動きを捉えるための指標です。

計算方法 [(増加・好転組合数-減少・悪化組合数) / 調査対象組合] × 100

		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人数	業界の景況
製 造 業	食 料 品	☁️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	織 維 工 業	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	木 材 ・ 木 製 品	☁️	☁️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	印 刷	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	窯業・土石製品	☁️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	鉄 鋼 ・ 金 属	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	一 般 機 器	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	輸 送 機 器	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	そ の 他	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
非 製 造 業	卸 売 業	☀️	☁️	☁️	☁️	☀️	☁️	—	☁️	☁️
	小 売 業	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	—	☁️	☁️
	商 店 街	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	—	☁️	☁️
	サ ー ビ ス 業	☁️	—	☁️	☁️	☁️	☁️	—	☁️	☁️
	建 設 業	☁️	—	☁️	☁️	☁️	☁️	—	☁️	☁️
	運 輸 業	☁️	—	☁️	☁️	☁️	☁️	—	☁️	☁️

好 転	☀️	やや好転	☀️	変わらず	☁️	やや悪化	☁️	悪 化	☁️
-----	----	------	----	------	----	------	----	-----	----

業界情報

→繊維工業

- 売上高は横ばい傾向で依然として厳しい状況は続いている。[アパレル]

→木材・木製品

- 製品の売れ行きが鈍っている。[木材]

→窯業・土石製品

- 生コン出荷量については、県下総出荷量前年同月比は88.7%、今年度の累計は前年比89.8%。官民とも需要は低迷しており、出荷量は前年比を大きく下回るものと推測される。出荷量の減少に伴い、収益は悪化し販売価格の改善が望まれるところである。生コン価格については、宇佐地区は国土交通省単価が大分県の積算単価に並び1,000円/m³のアップとなった。[生コンクリート(全県)]
- 令和元年11月の取扱い出荷量は、3149.45m³、前年5466.65m³で前年より2317.2m³減少し、前年対比57.6%の出来高であった。昨年は災害復旧工事により出荷額が増加したため、当月は減少となっている。[生コンクリート(臼津)]
- 公共工事の発注状況は例年よりは良いものの、十分とは言えない状況である。年度末に公共工事の発注が集中しないよう、平準化を期待している。[コンクリート製品]

→鉄鋼・金属

- 状況としては大きな変化はなく、低い水準で推移している。先々の明るい話は出てきだしているが、時期が決まっていないため、引き続き情報収集に努めている。[鉄鋼業]

→一般機器

- カメラ部門は今後長期的に減産で必要人員の削減を計画中。自動車部門では慢性的な要員不足。[カメラ部品]

→卸売業

- 国の作況指数が出て85の不作となったため、11月は相場が上がり集荷しにくい状況となった。現実の需給と全く違う方向(米が全く売れていない)へ動いたため、業界の方向性が見えなくなっている。[食糧集荷]

→小売業

- 日々寒さが増す傾向にあり、店頭販売が伸びはじめた。[お茶]
- 10月には見られなかったが、消費税増税の影響のため11月の販売台数が少し落ち込んでいるようにある。また、新車の納車が遅れ、下取り車等の中古車流通に少し滞りが見られる。[中古自動車]
- 季節的にイベントが多く人が動いているが、消費者の購買意欲はあまり感じられず、むしろ厳しい。[土産品]

→商店街

- 消費税増税の影響がまだある状況でラグビーW杯もひと段落したが、暖冬の影響で景況感はあまり良くない。[大分市]
- 11月は、10月に導入された消費税の値上げの影響が現実化されてきた月であった。どの店舗も厳しい状況が続いているが、臼杵市の竹祭り「竹宵」にも各店が工夫を凝らして取り組んだ。11月末に開催された「うすきパンストリート」にも各店が積極的に独自のアイデアを生かし努力したので、報われることを信じている。[臼杵市]

→サービス業

- 車検実績は前年同月比約84.5%。2年前と比較すると90.1%と大幅な減少となっており、2ヵ月連続の前年割れの結果となった。先月は消費税増税の影響による減少と思われるが、今月の大幅な減少については要因が分からず困惑している。钣金の入庫は前年同月比123.3%。今月も前月同様に入庫が多く、残業を行っても追いつかない状況となっているが、なかなか売上に反映できていない。他地区組合は微減から大幅な減少と地域によって差があるものの、どの地区も前年割れをしており厳しい状況である。[自動車整備]
- 売上高は前年対比+1%ほどであった。ただ人手不足で仕事を回すのが大変厳しい。[クリーニング]
- 消費税増税の影響か、受注の動きが良くない。また、水害による機材メーカー等の被災により納期の影響がでた者もある。日本中が日常を取り戻し、安定した状態を望む。[広告]
- 組合員の不動産業者曰く、景気が良い時期に比べて不動産物件の動きが鈍くなった。それは、消費税増税の影響が大きいのと思われる。また、宅建業免許の新規受付数が去年は11月末で27件だったが、今年は23件と減少しておりこちらも景気の良い時期に比べると宅建業免許を取り事業をしようという考えの人が少なくなっていると感じている。[不動産]

→建設業

- 業界の景況にあまり変わりがないが、例年の中途採用に比べ応募が少なく人員が不足している。[電気工事]
- 11月は消費税増税の影響か、大分市内の浄化槽工事受付件数が昨年より20件程度少なくなった。12月の理事会で県内の状況をつかめると思う。[水処理]
- 管内の公共工事については、受注状況は前年度に比べ増加(プラス12%)となっている。建設業では、少子高齢化の影響による若年入職者の減少など、現場の人手不足が大きな問題となり、今後建設産業の中長期的における担い手の確保・育成は喫緊の課題となっている。地域の建設業が、社会資本整備や災害時の応急復旧など、重要な役割を果たしていく上で、担い手の確保は最大の課題であり、長時間労働の是正や週休2日制の実施、適切な賃金水準の確保、社会保険の加入促進など、建設業の「働き方改革」や「生産性の向上」に取り組み、建設業が若者にとって魅力のある産業となるように推進していくことが必要である。また、公共工事における最低制限価格の引き上げやダンピング受注の排除、持続的な工事量の確保、収益率の安定化、適切な予定価格と工期設定、早期発注・施工時期の平準化、書類の簡素化、入札における不調・不落札の発生が問題となっている。[建設工事]
- 大分県全域で建築工事及び土木工事の仕事量・売上が10月よりも少しずつ増加している。前年同月比でみると大分中央地区の仕事量5%減・売上8%減、県北地区では仕事量が2%増だが売上は5%減、県西地区・県南地区は仕事量・売上とも30%減。年末や年度末に向けて仕事量及び売上の増加を期待しているが、各地区でかなりの差が見られるとともに、人手不足により稼働率にも限界がみられる。12月も各地域で仕事量増加に対し、人手不足という厳しい状況になることが予想される。[コンクリートポンプ]

→運輸業

- 売上、収益とも前年同月比マイナス2.3%であり、依然として減少傾向が継続している状況下にある。[タクシー]



津久見鋳業協同組合

代表理事 戸高有基

〒879-2471 津久見市合ノ元町6番7号

TEL (0972) 82-3120

FAX (0972) 82-4227

災害時・緊急時の ライフライン確保に貢献いたします

大分市管工事協同組合

代表理事 織戸和彦 外 役員一同

協業組合大分管工事センター

代表理事 阿部善一郎 外 役員一同

〒870-0906 大分市大州浜1丁目3番5号

TEL (097) 558-6976 FAX (097) 556-1517

E-mail: kankouji@kk-center.or.jp

事業内容

■大分市管工事協同組合

- 組合員の行う官公需の共同受注・資材の共同購買
- 組合員に対する教育情報事業・福利厚生事業
- 組合員のための共同労務管理・金融事業 他

■協業組合大分管工事センター(官公需適格組合)

- 給水管接続工事・下水支管取付に関する業務
- 漏水修理・漏水調査・管路調査業務
- 貯水槽清掃業務・水道メーター検針業務 他

水道工事の事なら

豊富な経験・優れた技術・まかせて安心・安全な管工事協同組合加盟店へ
(組合員92社は全て大分市上下水道局指定工事事業者です)

大分市管工事協同組合加盟店が快適な暮らしをお手伝いします!

☆☆ 水は限りある資源です ムダをなくして節水を ☆☆☆

無邪気に遊べる川づくり 未来に託す浄化槽 大分県水処理事業協同組合

理事長 森口孝行
副理事長 長谷部哲二
副理事長 内山秀樹
副理事長 南浴康成
副理事長 鶴田敬
副理事長 野見山浩

大分市水処理事業協同組合

理事長 和田幸男
副理事長 鶴田敬
副理事長 牧真志

〒870-0906 大分市大州浜1丁目3番5号

TEL (097) 558-8970 FAX (097) 558-8961

大分県鉄筋工事業協同組合

理事長 伊藤敏宏

大分県速見郡日出町大字豊岡字岩垣881番地1

TEL (0977) 28-0160 FAX (0977) 28-0161

(株)伊藤鉄筋工業 代表取締役 伊藤敏宏
(有)間藤工業 代表取締役 間藤浩一
(有)吉岡鉄筋工業 代表取締役 吉岡幸雄
(株)イマハシ 代表取締役 今橋和俊
(有)花田鉄筋工業 代表取締役 花田豊
(有)水田鉄筋工業 代表取締役 水田一寛
(有)大分ガス圧接工業 代表取締役 足達和寿
(有)中村鉄筋工業 代表取締役 中村剛
(有)児玉工業 代表取締役 児玉重信
(有)梶原鉄筋工業 代表取締役 今村昌幸
栄友工業(株) 代表取締役 野上友昭
鴨川工業(有) 代表取締役 藤原秋男
(有)永元鉄筋工業 代表取締役 永元真一
(有)ホウザキ 代表取締役 芳崎一郎
(株)橋口工業 代表取締役 橋口乃祐



あけましておめでとうございます



広告



不可能を可能にする会社

TRYTEC®

株式会社 トライテック

代表取締役 竹 崎 博

【本社】

〒870-0278 大分県大分市青崎1-3-42

TEL 097-578-6156 FAX 097-578-6157

【野津工場】

〒875-0222 大分県臼杵市野津町吉田974-7

TEL 0974-32-3060 FAX 0974-32-3056



大分県管工事協同組合連合会

会長 小野 泰男

〒870-0906 大分市大州浜1丁目3番5号

TEL(097)551-1637 FAX(097)556-9681

電気の安全・安心をお届けいたします

企業組合大分電気サービス

理事長 池邊 正廣

外 組合員一同

〒870-0835 大分市上野丘1丁目6番11号

TEL(097)578-8515 FAX(097)578-8518

赤帽 緊急配送で困ったときはご相談ください！

○緊急配送 ○チャーター ○定期便 ○引越しに便利



『急な引越しが決まった』『複数の場所に1日チャーターして配送したい』『経費をかせずに定期便を展開したい』など、配送のことならすべておまかせください！

また赤帽は、多様化するお客様に合わせ、ご利用の日時の指定(数時間から月極)など、ご都合に合わせてご利用いただけます。

赤帽大分県軽自動車運送協同組合

事務所/大分市大字羽屋字花園798-1

TEL/097-546-2030

協同組合 大分県塗装防水仕上工業会

代表理事 三重野 浩

協同組合 大分県鋼橋塗装工業会

代表理事 佐藤 圭介

〒870-0108 大分市三佐2丁目10番5号

TEL(097)521-5228 FAX(097)521-5087

大分県屋根工事業協同組合

理事長 濱 永 章 子

〒870-0008 大分市王子西町8番21号

TEL・FAX(097)534-7810

大分県遊技業協同組合

(パチンコ・パチスロ)

理事長 力武 一郎

〒870-0906 大分市大州浜2丁目1番31号

TEL(097)553-3722 FAX(097)553-2944



時代の“おいしさ”を、あなたに。

八鹿酒造株式会社

大分県学校給食パン米飯協同組合

理事長 山内 啓嗣

事務局 〒870-0815 大分市南春日町12番5号

(株)豊の国健康ランド内

TEL: 097-573-6752 FAX: 097-573-6753

E-mail: oitaken-pan@ia4.itkeeper.ne.jp

「おおいた冠地どり」



OITA KANMURI JIDORI





大分市水産物仲卸協同組合

代表理事 安東 則弘

〒870-0018 大分市豊海3丁目2番1号
TEL(097)533-3280 FAX(097)533-3279

大分県中小企業団体中央会

会長 高山 泰四郎
副会長 戸高 有基
副会長 小野 泰男
副会長 田口 芳信
副会長 安部 省祐
専務理事 飯田 聡一

他 役員一同

〒870-0026 大分市金池町3丁目1番64号
TEL(097)536-6331 FAX(097)537-2644



二宿泊からご宴会まで
ART HOTEL
OITA



全館リニューアル

ART HOTEL
OITA

TEL:097-538-8701

中小企業者様の経営の安定化・活性化をサポートします!

けんしん中央会融資

お使いみち

- ①大分県中小企業団体中央会の会員組合並びに、その組合員である中小企業者の方に必要な
運転資金 および **設備資金** (当組合の旧債決済は不可)
- ②「経営革新」等の認定を受けた中央会の会員組合並びに、その組合員である中小企業者の方への補助金交付までのつなぎ資金

お申込みいただける方

- ①大分県内で事業を営む方
- ②協同組合等の中央会の会員組合
- ③上記②の組合員で、業歴3年以上かつ組合加入歴1年以上の中小企業者
- ④大分県信用組合の組合員もしくは新規加入の方

ご融資額 500万円以内

ご融資期間・ご返済方法

- 手形貸付 1年以内 ▶ 期日一括返済
- 証書貸付 7年以内 ▶ 元金均等分割返済

ご融資利率

- 融資期間 1年未満 年 **4.00%**
- 融資期間 1年以上 年 **4.50%**
- 融資期間 3年以上 年 **5.00%**
- 融資期間 5年以上 年 **6.00%**

※融資期間1年以上のご融資利率は、当組合が定める新長期プライムレートを基準とした変動金利型を適用しますので、市場金利の動向によっては、お借入期間中にご融資利率が変動する場合があります。

連帯保証人

原則1名 個人事業者は専従者・配偶者も可
法人は代表者

担保 不要

必要書類

- ①決算書・確定申告書
- ②その他

※詳しくはお問い合わせください。

審査の結果、ご希望にそえないこともありますのであらかじめご了承ください。



詳しくは、最寄りのけんしん窓口または

0120-393-528
<http://www.oita-kenshin.co.jp>



街へ暮らしへ 気持ちいっぱい
大分県信用組合

2019年10月1日 ▶ 2020年1月31日 北九州空港発着



スターフライヤーで行く!

台北

3・4日間

フリープラン & オプションを自由にセレクト!

旅行代金は燃油サーチャージ込み!

3日間 1人あたり旅行代金 **37,800円 ~ 67,800円**

空の旅を感動的な体験に変える!

(お1人様あたり/3日間/エコノミークラス/2名1室利用の場合)
 ※国内空港施設使用料、海外空港税および国際観光旅客税が必要となります

- 発着地/北九州空港 ■期間/2019年10月1日~2020年1月31日出発 ■最小催行人員/2名様
- 利用航空会社/スターフライヤー(エコノミークラス利用)
- 添乗員/同行しません(現地係員がご案内いたします)
- 食事条件(機内食を除く)/
 (フリープラン)●3日間:朝食2回 ●4日間:朝食3回
 ※フリープランで2日目、台北市内観光&ショッピングにご参加の場合は昼食が1回が付きま

お問い合わせ・お申し込みは

株式会社 **大分航空トラベル**

TEL 097-536-0101 (総合旅行業務取扱管理者:三浦研二)

TEL 097-533-1900 (総合旅行業務取扱管理者:三浦研二)

メリット 1

通常の定期預金より
高めの金利設定
※当金庫内比較

メリット 2

固定金利の半年複利で
効率よく資産運用

メリット 3

ライフスタイルに合わせて
選べる期間1年・2年・3年
※原則として満期日前の解約はできません。

個人のお客さま向けの
定期預金

マイハーベスト

TEL 097-534-4157



人を思う。未来を思う。
商工中金 大分支店
大分市都町(アートホテル大分隣り)

※詳しくは、店頭のチラシまたはホームページをご覧ください。

ご利用も暮らしも応援します!

大分銀行
ビジネスオーナーローン

お借入金額 **10万円~300万円** お借入期間 **6ヶ月~7年**

お借入金利 **年5.8% ・ 年9.8% ・ 年13.8%**
※お借入金利は保証会社の審査によって決まります。

担保・保証人 不要! **お手続きカンタン!**

○お申込にあたっては当行所定の審査がございます。審査結果によってはご希望にそいかなる場合もございますが、その場合、お断りする理由および内容についてはご回答できませんのでご了承ください。○店頭にお申出いただければ返済額を試算いたします。○本ローンはお一人につき1口のお借入とさせていただきます。○店頭で説明書をご用意しています。

お申込条件等は店頭・フリーダイヤル・ホームページでご確認ください。
 ●詳しくは窓口または下記へどうぞ
フリーダイヤル 0120-849-060
 平日9:00~20:00 ※祝日は除く ユメカナエル 検索
 土日9:00~17:00

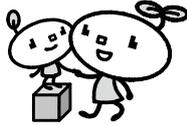


収入と支出のバランスを大切に、無理のない返済計画をたてましょう。

大分県中小企業団体中央会団体扱 「オーナーズプラン」のご案内

BESTパートナー
大樹生命

Owner's Plan



- 事業保全資金
- 事業承継・相続
- 就業不能
- 役員の退職慰労金・弔慰金
- 従業員の退職金・弔慰金

限りない繁栄のために…

リスクマネジメントは万全ですか？

※一部対象とならない商品・契約がございますので、
詳細は下記までお問い合わせください。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 <https://www.taiju-life.co.jp/>

大分支社 〒870-0035 大分県大分市中央町2-9-24 大樹生命大分ビル2F TEL:097-532-0195

大分営業部 〒870-0035 大分県大分市中央町2-9-24 大樹生命大分ビル8F TEL:097-532-0196

鶴崎営業部 〒870-0105 大分県大分市西鶴崎1-5-18 TEL:097-521-0691

中津営業部 〒871-0031 大分県中津市中殿町3-31-15 TEL:0979-22-1536

2019年4月1日より、三井生命は大樹生命に社名を変更しました。

B-2019-5361 (2019.6)
使用期限 2020.3.31

再生支援の流れ

**第一次
対 応**
(再生支援窓口)

専任の窓口専門家が常駐しています。
資料拝見の上、経営全般について
ヒヤリングを行います。

事前
予約制
です。

抱える課題の抽出

各種アドバイス

- 経営の改革・改善全般の助言
- 事業再構築
- 金融調整
- 不採算事業等の早期処理

紹介

- 〈連携支援機関〉
- 商工会議所・商工会等
 - 中小企業基盤整備機構
 - 政府系金融機関

**第二次
対 応**
(個別支援チーム)

再生計画策定支援

弁護士、公認会計士、税理士、中小企業診断士、金融機関等で構成される個別支援チームにより再生計画策定を支援します。

フォローアップ

計画策定後のフォローアップ。

支援内容によっては負担が発生する場合があります。

中小企業のみならずまへ
「事業の再生
応援します！」

ご相談は
できるだけお早めに！
ご相談は無料です。
秘密は厳守！

お問い合わせ先

大分県中小企業再生支援協議会

開設時間 月～金 8:30～17:00 (祝・祭日を除く)

〒870-0026 大分市金池町3丁目1-64 大分県中小企業会館6F TEL (097) 540-6415

全国ネットの無料職業紹介・相談・支援



出向による人材の 交流・育成をサポートします

産業雇用安定センターでは、従来の人材調整の出向支援に加え、企業間の交流や人材育成等を目的とした出向支援にも取り組んでいます。



期待されるメリット

企業間の連携や
人材交流による
企業力の強化

従業員の
能力開発や
人材育成

従業員本人の
キャリア、
スキルアップ

こんな時に有効です！

送出をする時

- ・他企業での就業経験により従業員の能力、技能向上を図りたい
- ・幹部候補社員を育成したい
- ・従業員のキャリアアップ希望に応えたい

受入をする時

- ・新規事業の企画、開発要員を募集したい
- ・新規分野開拓のために経験者を受入りたい
- ・技術指導、援助を受け職場のレベルアップを図りたい

ご相談はこちらまで



公益財団法人 **産業雇用安定センター 大分事務所**

大分市府内町3-4-20大分恒和ビル7階

TEL 097-538-0512 FAX 097-540-5420

<http://www.sangyokoyo.or.jp/>

大分県信用保証協会は 事業承継をサポートします！

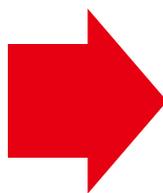
中小企業者の経営者のみなさま、**事業承継**に関するお悩みはございませんか？

後継者はいないが、
この事業を残したい…。

周りに
相談する人がいない…。

事業承継対策って
何をすればいい？

事業承継に必要な資金の
借入れはできるのだろうか？



支援機関と連携して課題解決をお手伝い！

当協会は、事業承継の専門機関で高度なノウハウを有する**大分県事業引継ぎ支援センター**と「業務連携・協力に関する覚書」を締結しています。

中小企業・小規模事業者のみなさまの事業承継に関するご相談に、大分県事業引継ぎ支援センターをはじめとする支援機関と連携して総合力で対応します。

※みなさまからいただいた情報を許可なく第三者に漏らすことはありません。

事業承継に向けた資金調達をサポート！

役員退職金支給資金や、分散している事業用資産・自社株式の買取り資金など、事業承継に必要な資金調達をサポートします。

「大分県事業承継資金融資」(保証限度額2億8000万円、貸付利率1.6%~2.2%、保証料率0.25%)をはじめとする事業承継専用の保証制度をご用意しています。

制度のご利用には要件がございますので、詳しくは当協会までお問い合わせください。

事業承継に関するご相談窓口



大分県信用保証協会

〒870-0026 大分市金池町3丁目1番64号

【保証部】

保証一課 TEL:097-532-8246
保証二課 TEL:097-532-8247
経営支援課 TEL:097-532-8296

信用保証協会は、中小企業者の金融円滑化のために設立された公的機関です。
相談内容を業務目的以外で使用することはございませんので安心してご利用ください。